

(別紙4(2))

事業所名 袋井やすらぎの家

目標達成計画

作成日: 平成 25年 2月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	訓練の内容と防災計画に多生のズレがみられる。	災害時には地域とも連携して少しでも防災に努めたい。	年2回の訓練に加えて、常時避難方法や避難の順番を検討していく。	6 ヶ月
2	2	定期的な広報誌等が発行されていない。	4月・7月・10月・1月の年4回は広報誌を発刊したい。	4月のやすらぎの家通信を発行したい、それに向けての、行事等にも熱心に取り組んでいきたい。	2 ヶ月
3	26	職員がケアプランの理解がどこまであるか不明な点がある。又記録が全体的に少なく思われる。	チームでケアプランに添った介護ができる。	職員全体に記録の重要性の認識やケアプランの理解に向けて勉強会を行う。	6 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。